

5年間の総括

5年間の総括

表1-1 5年間の総括

項目	1997年	1998年	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年
総計	100	100	100	100	100	100	100	100	100
調査済	100	100	100	100	100	100	100	100	100
調査未済	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調査済割合	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
調査未済割合	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%

第2期食と農業農村振興計画推進についての総括

本県の農業及び農村は、豊かな自然環境のもと、農畜産物の生産と安定供給による農畜産物の総合供給基地としての役割を果たすとともに、県土の保全、水資源のかん養、生産活動を通じたふるさとの原風景の保全や食文化の形成など、多様な役割を發揮することにより、県民や地域を訪れる人々に明日への活力とやすらぎを提供してきました。

県では、このような役割を一層高めるため、平成24年に平成25年度から平成29年度での5年間を計画期間とする「第2期長野県食と農業農村振興計画」を策定し、本県の食と農業・農村に関する施策の基本となる計画であるとともに、農業者、消費者を問わず、全ての県民の「食」と「農」に関する指針として産業としての農業の振興と暮らしの場としての農村の創造に向け、2つの基本方向に沿って施策と展開してきました。

1 食と農業・農村の経済努力目標の達成状況

平成29年の農業農村総生産額(推計)は3,083億円で、基準年(平成22年)の2,908億円と比べて175億円の増(基準年対比106.0%)となった。

第2期食と農業農村振興計画における計画最終年(平成29年)目標の3,050億円に対して33億円の増(目標対比101.1%)となり、目標を達成した。

➤ 農産物産出額(注1)

農産物産出額(推計)は2,841億円で、基準年(平成22年)の2,738億円と比べて103億円の増(基準年対比103.8%)となった。

平成29年度目標の2,800億円に対しては、41億円の増(目標対比101.5%)である。

これは、米の需給調整に伴う需給の引き締まりにより米価の上昇や、果樹のオリジナル品種への改植等が進み、単価が増加傾向になり産出額が増となったことなどによるものである。

➤ 農業関連産出額(注2)

農業関連産出額(推計)は242億円で、基準年(平成22年)の170億円と比べて72億円の増(基準年対比142.4%)となった。

平成29年度目標の250億円に対しては、8億円の減(目標対比96.8%)である。

これは、農村への関心の高まりによる都市農村交流の活発化や、6次産業化に取り組んだ農業者の事業実績が向上したことなどによるものである。

長野県の農業農村総生産額(長野県推計)

区 分	22年 (基準年)		24年	25年	26年	27年	28年	29年 ①		基準年比 29年/22年	29年 (目標年) ②		①/②
	億円	構成割合 %						億円	構成割合 %		億円	%	
農産物産出額	2,738	100.0	2,726	2,832	2,818	2,916	2,901	2,841	100.0	103.8	2,800	101.5	
米	428	15.6	513	491	402	422	450	478	16.8	111.7	473	101.1	
麦 類	5	0.2	4	3	4	4	4	4	0.1	80.0	5	80.0	
雑穀・豆類	13	0.5	12	12	11	13	10	13	0.5	100.0	16	81.3	
野 菜	801	29.3	693	819	848	899	869	768	27.0	95.9	790	97.2	
果 実	485	17.7	560	515	544	558	553	574	20.2	118.4	490	117.1	
花 き	161	5.9	153	154	144	149	148	142	5.0	88.2	160	88.8	
その他の農産物	62	2.3	68	65	68	67	66	67	2.4	108.1	72	93.1	
畜 産	288	10.5	274	286	301	308	311	316	11.1	109.7	305	103.6	
栽培きのこ	495	18.1	449	485	496	496	490	479	16.9	96.8	490	97.8	
農業関連産出額	170	100.0	191	199	201	202	216	242	100.0	142.4	250	96.8	
水 産	55	32.4	51	50	50	50	55	58	24.0	105.5	57	101.8	
農産加工	55	32.4	61	65	68	71	78	98	40.5	178.2	108	90.7	
観光農業	60	35.3	79	84	83	81	83	86	35.5	143.3	85	101.2	
農業農村総生産額	2,908	—	2,917	3,031	3,019	3,118	3,117	3,083	—	106.0	3,050	101.1	

(注1) 農産物産出額

平成22年産から平成27年産は、農林水産省大臣官房統計部公表数値である。

平成29年産は現在公表されていないため、県農政部の推計値である。(農林水産省公表の作物別生産量等に、JA等の販売単価等を基に県が独自推計した単価を乗じて算出した)

(注2) 農業関連産出額

県農政部の推計値である。

○主な農産物の平成29年目標に対する達成率

	H22 (基準年)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29 (推計)	H29 (目標)
農産物産出額計	98	98	97	101	101	104	104	101	100
水稲	面積	103	102	102	102	101	99	97	96
	生産量	101	99	100	104	97	96	98	97
	単価	89	105	109	100	88	93	97	104
	産出額	90	104	108	104	85	89	95	101
野菜	面積	105	105	103	104	103	103	102	100
	生産量	98	103	104	103	102	102	106	122
	単価	104	96	85	100	106	112	104	80
	産出額	101	99	88	104	107	114	110	97
果樹	面積	103	103	102	101	99	98	98	98
	生産量	90	88	104	93	101	97	90	91
	単価	110	111	110	113	110	118	125	129
	産出額	99	98	114	105	111	114	113	117
畜産	生産量	101	97	97	95	92	91	88	85
	単価	94	94	93	99	107	111	115	122
	産出額	94	91	90	94	99	101	102	104
きのこ	生産量	90	94	91	89	90	90	92	94
	単価	113	102	101	112	112	112	109	104
	産出額	101	96	92	99	101	101	100	98

➤平成25年以降の主要農作物の生産動向

【水 稲】

- ・栽培面積は、需給調整の減少により生産調整面積が強化されたことから減少傾向にある。
- ・生産量は、栽培面積の低下に伴い、作況による増減はあるものの、減少傾向である。
- ・単価については、平成26年に流通在庫の増加により、価格が大幅に下落したが、平成27年以降は需給が引き締まり、上昇している。
- ・平成29年の産出額は478億円で、目標473億円に対し101.1%の達成率であった。

【野 菜】

- ・栽培面積は、年々減少傾向にある。
- ・生産量は、計画生産に努めているところであるが、気象の影響等により増減を繰り返している。
- ・単価については、平成26、27年は高値で推移していたが、平成29年は好天に恵まれたことから豊作となり、全国的な生産過剰に伴い価格下落が生じた。
- ・平成29年の産出額は768億円で、目標790億円に対し97.2%の達成率であった。

【果 樹】

- ・栽培面積は、ここ数年、生産者の高齢化や減少に伴い、栽培面積の減少が進んでいたが、平成29年は県オリジナル主要品種等に対する市場評価の高まりにより、生産意欲が増しており、増加に転じている。
- ・生産量は、新しい品種への改植による樹園地の若返りが進むなど、単収が低くなり減少した。
- ・単価については、平成25年以降、高めに推移している。
- ・平成29年の産出額は574億円で、目標490億円に対し117.1%の達成率であった。

【畜 産】

- ・生産量は、年々減少傾向にある。
- ・産出額は、子牛販売単価の上昇に加え、健康志向等により需要が増加した鶏肉、品質の高い牛肉・豚肉の生産により増加傾向がみられる。
- ・平成29年の産出額は316億円で、目標305億円に対し103.6%の達成率であった。

【栽培きのこ】

- ・生産量は、規模拡大が進んでおり、平成25年以降増加傾向である。
- ・単価については、生産量の増加による供給過多から全体的に低下傾向が進んでいる。
- ・平成29年の産出額は479億円で、目標490億円に対し97.8%の達成率であった。

2 施策の展開毎の達成状況

I 夢に挑戦する農業

①夢ある農業を実践する経営体の育成

- ・高い技術と経営力を持つ企業的農業経営体の育成を促進し、これらの経営体が地域農業の主力となる農業構造への変化を目指すとともに、高齢農家や兼業農家等地域の多様な農家を含めて、効率的な営農を展開する組織経営体の育成等を促進しました。
- ・この間、農地中間管理機構を活用した担い手への農地の集積を進めたほか、集落営農組織の育成・法人化への支援や新規就農者の確保から中核となる農業経営体への育成までをステップアップ方式できめ細かに支援する等の取り組みを行いました。
- ・その結果、法人化した経営体の数が基準年(H22)から約3割増となったほか、集落営農組織数が基準年から約5割増となりました。

【経営を法人化した経営体の数】 H22 : 758 経営体→H29 : 1,005 経営体

【集落営農組織数】 H22 : 212 組織→H29 : 324 組織

②自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産

- ・マーケットインの生産と環境農業への取り組みを基本に、県内で育成されたオリジナル品種や本県の立地条件を活かした販売力の高い品目・品種の導入、新たな技術の導入等を進めました。
- ・実需者ニーズの高い県オリジナル品種への生産を誘導し、米（「風さやか」）、麦（ホワイトファイバー）、そば（「信州ひすいそば」）等の土地利用型作物、りんご（シナノスイート等）、ぶどう（ナガノパープル等）等の果樹でそれぞれ基準年から大幅な増加となり、産地化が図られました。

【米（「風さやか」）】 H22 : 0ha→H29 : 1,068ha

【土地利用型作物】 H22 : 311ha→H29 : 933ha

【果樹】 H22 : 1,190ha→H29 : 1,964ha

- ・環境にやさしい農業を推進し、集団で取り組むエコファーマーの認定組織数が増加したほか、信州の環境にやさしい農産物認証面積も増加しており、環境にやさしい農業に取り組む農業者の面的広がりが進みました。

【エコファーマーの認定組織数】 H22 : 126 組織→H29 : 263 組織

【信州の環境にやさしい農産物認証面積】 H22 : 1,483ha→H29 : 1,795ha

③信州ブランドの確立とマーケットの創出

- ・信州農畜産物の統一ブランドとしての「おいしい信州ふーど（風土）」の認知度を高め消費拡大及び生産拡大を図りました。
- ・意欲ある農業者による輸出を促進するとともに、6次産業化への支援により農業の産業としての裾野を拡大する取り組みを行いました。
- ・「おいしい信州ふーど（風土）」については、大使、公使、名人と連携し、信州農畜産物の魅力を発信した結果、県内の認知度が67%まで高まりました。
- ・輸入事業者の県内招へいや長野県産農産物のPR等を実施し、香港、台湾への出荷が果樹を中心に増加し、農産物等の輸出額が5年前の約8倍、目標対比の約2倍の実績となりました。

【「おいしい信州ふーど（風土）」県内認知度】 H24 : 24%→H29 : 67%

【農産物等の輸出額】 H25 : 121,900千円→H29 : 1,036,000千円

Ⅱ 皆が暮らしたい農村

①農村コミュニティの維持・構築

- ・農業者と地域の非農家住民や県内外の都市住民とが地域資源を共有し、活用することにより、人と人、農村と都市とのつながりを強化し、農村コミュニティを維持・構築することにより自活できる農村を目指しました。
- ・農業者が直接都市住民と触れ合うことができる直売所の整備や地域農産物を活用した農産物加工体験等を通じた都市住民との交流を促進し、長野県に訪れた都市農村交流人口が基準年から約1割強増加しました。

【都市農村交流人口】H22：546,544人→H29：622,241人

②地産地消と食に対する理解・活動の促進

- ・自然豊かな環境で生産される安全で良質な信州農畜産物の積極的な情報発信を強力に進めるなどの地産地消の推進とともに、学校・保育所における食育活動を推進し、農村における食文化の形成を通じて健康で豊かな暮らしの実現を目指しました。
- ・地産地消推進キャラクター「匂ちゃん」による学校・保育所への学校訪問や食育ボランティア等との連携により地産地消、食育を推進しました。

③美しい農村の維持・活用

- ・農業・農村の持つ多面的機能が将来にわたって発揮されるよう、農地や農業用水を守り、野生鳥獣による農作物被害を低減する等の営農を継続する取り組みを推進しました。
- ・多面的機能支払事業や中山間直接支払事業等の国の事業を活用するとともに、シンポジウムや研修会による事業制度の周知や機運の向上を図ったことにより地域ぐるみで取り組む多面的機能を維持・発揮するための活動面積が基準年から約2倍に増加しました。
- ・野生鳥獣対策チームが市町村等と連携し、集落ぐるみによる被害対策の体制整備を推進した結果、野生鳥獣による農業被害額が減少しました。

【地域ぐるみで取り組む多面的機能を維持・発揮するための活動面積】H22：22,484ha→H29：45,574ha

【野生鳥獣による農業被害額】H22：931,166千円→H29：550,842千円

3 達成指標別の達成状況（5か年総合評価）

進捗管理を行っている30指標32項目のうち、第2期食と農業農村振興計画における計画最終年（平成29年）目標を達成した項目は11項目で、全体の8割にあたる25項目が目標を概ね達成しました。

H29年度目標値 に対する達成率	100%以上 ◎	80%以上 100%未満 ○	50%以上 80%未満 △	50%未満 ×
指標項目数 【割合】	11 【34%】	14 【44%】	6 【19%】	1 【3%】

[平成29年度目標を達成した指標項目数 11項目]

施策の展開	No.	項 目	平成22年 (基準年)	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	達成率 (H29実績値 /H29目標値)
① 夢ある農業を实践する 経営体の育成	1	経営を法人化した経営体の数 法人	計画値	810	840	906	900	112%
			実績値	758	876	918	1,005	
	2	企業的農業経営体等の数 経営体	計画値	8,400	8,600	8,800	9,000	96%
			実績値	7,939	7,991	8,267	8,637	
	3	担い手への農地利用集積率 %	計画値	44	46	50	53	79%
実績値			39	41	41	42		
4	集落営農組織数 組織	計画値	228	240	260	250	130%	
		実績値	212	249	281	326		
5	40歳未満の新規就農者数 (単年度) 人	計画値	250	250	250	250	84%	
		実績値	190	253	244	211		
6	環境にやさしい米づくりの面積 ha	計画値	1,551	1,680	1,771	1,887	75%	
		実績値	1,226	1,322	1,420	1,414		
7	実需者ニーズの高い県オリジナル品種の普及面積(米) ha	計画値	320	900	1,100	1,260	85%	
		実績値	0	588	913	1,068		
8	実需者ニーズの高い県オリジナル品種の普及面積(麦・大豆・そば) ha	計画値	696	780	900	950	98%	
		実績値	311	761	877	933		
9	果樹オリジナル主要品種等の栽培面積 ha	計画値	1,840	2,000	2,160	2,320	85%	
		実績値	1,190	1,639	1,763	1,964		
10	りんご新しい化栽培面積 ha	計画値	280	350	420	500	63%	
		実績値	0	209	227	315		
11	販売額20億円以上の野菜品目数 品	計画値	11	11	12	13	85%	
		実績値	11	11	11	11		
12	生産量全国1位の花き品目数 品	計画値	6	7	7	8	88%	
		実績値	6	7	7	7		
13	生産量全国1位のきのこ品目数 品	計画値	4	4	4	4	75%	
		実績値	4	4	3	3		
14	信州サーモン生産量 t	計画値	330	345	360	375	105%	
		実績値	220	330	345	395		
15	三倍体の大型イワナ生産量 t	計画値	0	0	20	30	20%	
		実績値	0	0	1	6		
16	信州プレミアム牛肉の認定頭数 頭	計画値	2,950	3,600	3,650	3,700	102%	
		実績値	844	3,152	3,242	3,477		
17	エコファーマーの認定組織数 組織	計画値	200	230	270	310	85%	
		実績値	126	179	213	263		
18	信州の環境にやさしい農産物認証面積 ha	計画値	1,780	1,900	2,040	2,200	82%	
		実績値	1,483	1,627	1,763	1,795		

②
自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産

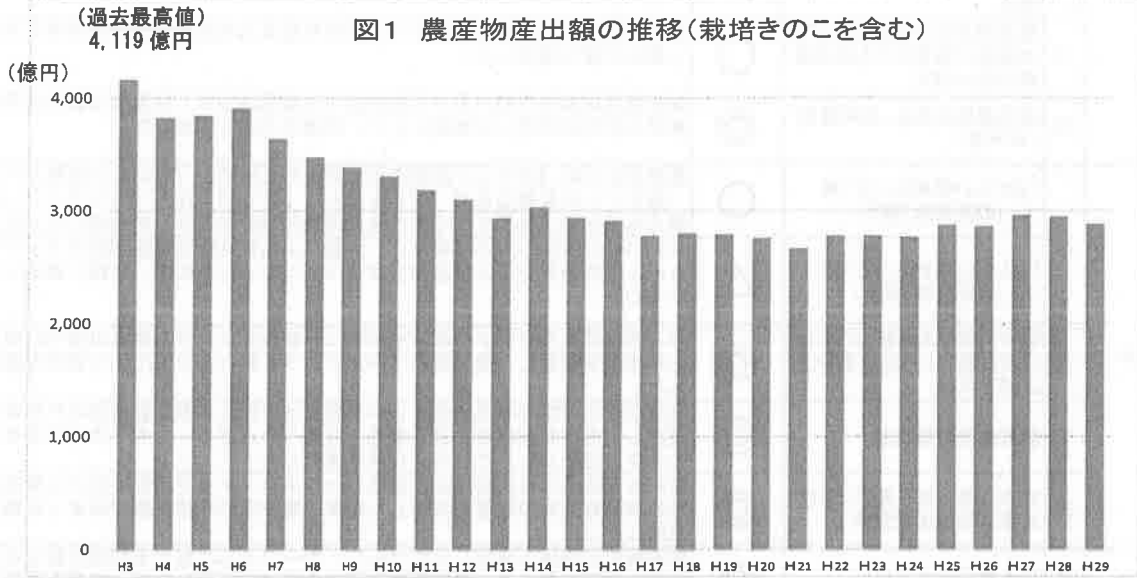
基本方向	指標数	H29年度目標値に対する達成割合別指標項目数						
		100%以上	100~90	90~80	80~70	70~60	60~50	50%未満
①	5	2	1	1	1	0	0	0
	割合	40%	20%	20%	20%	0%	0%	0%
②	16	3	2	6	2	2	0	1
	割合	19%	13%	38%	13%	13%	0%	6%
③	5	3	0	1	0	1	0	0
	割合	60%	0%	20%	0%	20%	0%	0%
④	1	1	0	0	0	0	0	0
	割合	100%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
⑤	2	1	1	0	0	0	0	0
	割合	50%	50%	0%	0%	0%	0%	0%
⑥	3	1	1	1	0	0	0	0
	割合	33%	33%	33%	0%	0%	0%	0%
計	32	11	5	9	3	3	0	1
	割合	34%	16%	28%	9%	9%	0%	3%

施策の展開	No.	項目	平成29年 目標達成	5か年の総合評価
①	1	経営を法人化した経営体の数	◎	経営コンサルタントの派遣による法人化支援等に加え、企業の農業参入セミナーの開催や農業参入セミナーへの出展等の取組により、目標を上回った。
	2	企業的農業経営体等の数	○	平成22年と比較して増加したものの、複数戸から構成されている大規模法人経営体の育成が進んだこともあり、目標には達しなかった。
	3	担い手への農地利用集積率	△	農地中間管理事業を基軸とした推進により、集積は着実に進んでいるが、中山間地域等の条件不利農地や園芸地帯（樹園地）での集積が進まず、目標を下回った。
	4	集落営農組織数	◎	関係機関と連携し、組織化を進めたことで、当初目標を大きく上回った。
	5	40歳未満の新規就農者数（単年度）	○	近年、有効求人倍率が高水準で推移しており、他産業との人材獲得競争が激化する影響を受け、新規就農者数は、目標を下回った。
②	6	環境にやさしい米づくりの面積	△	平成25年と比較して面積は増加したものの、各制度の認知度が十分でないことや原産地呼称の食味官能審査で不合格となる事例も多く、目標まで達成することができなかった。
	7	実需者ニーズの高い県オリジナル品種の普及面積（米）	○	「風さやか」の栽培面積が年々増加し、平成27年に当初目標（800ha）を上回ったため、目標面積を上方修正した。新たな目標には到達できなかったが、平成25年度の約6倍となり、認知度、需要量とも向上している。
	7	実需者ニーズの高い県オリジナル品種の普及面積（麦・大豆・そば）	○	J Aグループ等関係機関との連携による産地誘導や研修会等におけるPRにより、小麦「ハナマンテン」、大豆「すずほまれ」、そば「長野S8号」の栽培面積が平成25年度と比較し、それぞれ約100ha増加した。
	8	果樹オリジナル主要品種等の栽培面積	○	生産者の栽培意欲は高まっているが、特定の品種への注文が集中し、苗木供給が間に合わなく、目標を下回った。
	9	りんご新しい化栽培面積	△	高密度栽培の普及により、単位面積当たり定植本数が当初計画よりも多くなったことや、良質な種苗が不足したことから、目標を下回った。
	10	販売額20億円以上の野菜品目数	○	実需者ニーズの高い品目を中心に生産振興や安定生産の推進を図ったため、概ね目標達成ができた。
	11	生産量全国1位の花き品目数	○	輸出向け品目（ランタンキュラス等）や、花木類の生産振興により、一部品目で生産力が高まったが、全国1位には及ばなかった。
	12	生産量全国1位のきのこ品目数	△	えのきたけ、ぶなしめじ、エリンギは圧倒的な全国シェアを維持しているが、なめこについては他県の生産拡大により順位が下がった。
	13	信州サーモン生産量	◎	稚魚の増殖及び安定供給並びに生産者の飼育技術の向上により目標を上回る生産量を達成できた。
	14	三倍体の大型イワナ生産量	×	技術的問題から稚魚の供給が計画より後ろ倒しになったこと、及びH26、H27の稚魚の供給が計画量を下回ったことから、目標を達成できなかった。現在、技術的問題は解決済み。
	15	信州プレミアム牛肉の認定頭数	◎	信州あんしん農産物生産認定農場と認定市場を新規に認定することで生産・流通の増加を図り、目標を達成できた。
	16	エコファーマーの認定組織数	○	直売所の参加する研修会の場で、エコファーマーマークの活用事例を紹介するなどPRに取り組んだ結果、目標には達しなかったが、取得組織数は増えた。
17	信州の環境にやさしい農産物認証面積	○	販売先との信頼の確立により、認証の取得を止めてしまう生産者もいたことで、目標には達しなかったが、認証取得者の増加や規模拡大により面積は増加した。	

	18	生産者GAPに取り組むJA 生産部会・農産物直売所の 割合	%	計画値	23	28	34	39	62%
				実績値	13	19	23	24	
	19	農業用水の安定供給及び排 水機能が確保される農地面 積(H25～H29)	ha	計画値	3,000	15,000	18,500	20,000	95%
				実績値	—	12,561	14,920	16,652	
	20	遊休農地の再生・活用面積 (単年度)	ha	計画値	600	600	600	600	116%
				実績値	393	646	519	991	
③ 信州ブランドの確立と マーケットの創出	21	「おいしい信州ふーど(風 土)」の認知度(県内)	%	計画値	60	65	70	75	90%
				実績値	24	52	66	54	
		「おいしい信州ふーど(風 土)」の認知度(県外)	%	計画値	10	15	20	25	67%
				実績値	—	16	18	14	
	22	県が主催する商談会におけ る農業者等と食品産業等と の成約件数	件	計画値	100	150	200	250	101%
				実績値	—	108	158	208	
23	農産物等の輸出額	千円	計画値	123,000	200,000	315,000	500,000	207%	
			実績値	—	206,000	386,172	563,656		1,036,000
24	六次産業化法に基づく総合 化事業計画の認定数	件	計画値	90	94	94	94	101%	
			実績値	—	91	91	93		95
④ 農村コミュニティの維 持・構築	25	都市農村交流人口	人	計画値	578,000	580,000	590,000	600,000	104%
実績値	546,544	599,351	604,427	624,909	622,241				
⑤ 地産地消と食に対する 理解・活動の促進	26	農産物直売所数	店	計画値	830	830	835	840	92%
				実績値	814	822	788	805	
	27	食育ボランティア数	人	計画値	18,500	19,000	19,500	20,000	106%
				実績値	15,770	18,111	18,370	21,254	
⑥ 美しい農村の維持・活 用	28	地域ぐるみで取り組む多面 的機能を維持・発揮するた めの活動面積	ha	計画値	25,537	39,650	44,650	50,000	91%
				実績値	22,484	33,786	38,391	40,827	
	29	農業用水を活用した小水力 発電の容量	kW	計画値	1,900	2,000	2,100	2,200	132%
実績値				220	1,884	2,076	2,184	2,900	
30	農地等の安全確保面積 (H25～H29)	ha	計画値	300	1,350	1,400	1,800	84%	
実績値	—	243	1,106	1,169	1,511				

	18	生産者GAPに取り組むJA生産部会・農産物直売所の割合	△	JAグループ部会組織の取組の拡充と直売所での普及により、GAP取組組織は増加したが、目標には達しなかった。
	19	農業用水の安定供給及び排水機能が確保される農地面積(H25～H29)	○	県営かんがい排水事業等により、基幹的農業水利施設の更新整備等を実施し概ね目標を達成した。
	20	遊休農地の再生・活用面積(単年度)	◎	遊休農地等解消月間における研修会での機運醸成や、荒廃農地等利活用促進交付金等の活用した取組により、目標を上回り達成した。
③	21	「おいしい信州ふーど(風土)」の認知度(県内)	○	基準年より43.3ポイント認知度が上昇したものの、「おいしい信州ふーど(風土)」の対象品目が「プレミアム」「オリジナル」「ヘリテージ」に限られるため、県民を広く巻き込む活動に限界があり、未達成になったも
		「おいしい信州ふーど(風土)」の認知度(県外)	△	「おいしい信州ふーど(風土)」大使による県外向け発信活動やトップセールス等の実施により認知度は16.8%になったものの、目標に達成しなかった。
	22	県が主催する商談会における農業者等と食品産業等との成約件数	◎	自ら販路拡大を目指す農業者を対象に、商談会における営業力強化に向けた研修会を開催し、農業者のスキルアップを図ったことにより目標を達成した。
	23	農産物等の輸出額	◎	有望な輸入事業者の県内招へいや長野フェアによる県産農産物のPR等を実施し、主要な輸出先である香港・台湾へのぶどう・もも・市田柿等を中心に年々増加したことから、目標を達成した。
	24	六次産業化法に基づく総合化事業計画の認定数	◎	信州6次産業化推進協議会と連携したフォローアップ活動や総合化事業計画作成研修会等の開催を支援した結果、事業者の作成意欲が高まり目標を達成した。
④	25	都市農村交流人口	◎	農業農村の資源を活用したグリーン・ツーリズムにおける収穫体験などが地域の創意工夫により都市農村交流の全体的な取組となり、目標を達成できた。
⑤	26	農産物直売所数	○	地産地消に係る啓発活動等実施し、消費者の新鮮な農産物へ関心や食の安心・安全志向等の高まりにより、概ね目標を達成した。
	27	食育ボランティア数	◎	地域で生産される農産物の現状や地産地消の取組について、市町村や栄養士会等と連携した活動を行った結果、食育に対する機運が高まり、目標を達成した。
⑥	28	地域ぐるみで取り組む多面的機能を維持・発揮するための活動面積	○	シンポジウムや研修会を開催し、事業制度の周知や機運の向上を図ったことにより、概ね目標を達成した。
	29	農業用水を活用した小水力発電の容量	◎	小水力発電の導入に係る研修会や支援制度の積極的なPRを行ったことにより事業者等の機運が向上し目標を達成した。
	30	農地等の安全確保面積(H25～H29)	○	ため池等整備事業等により、ため池の耐震化工事等を実施し、概ね目標を達成した。

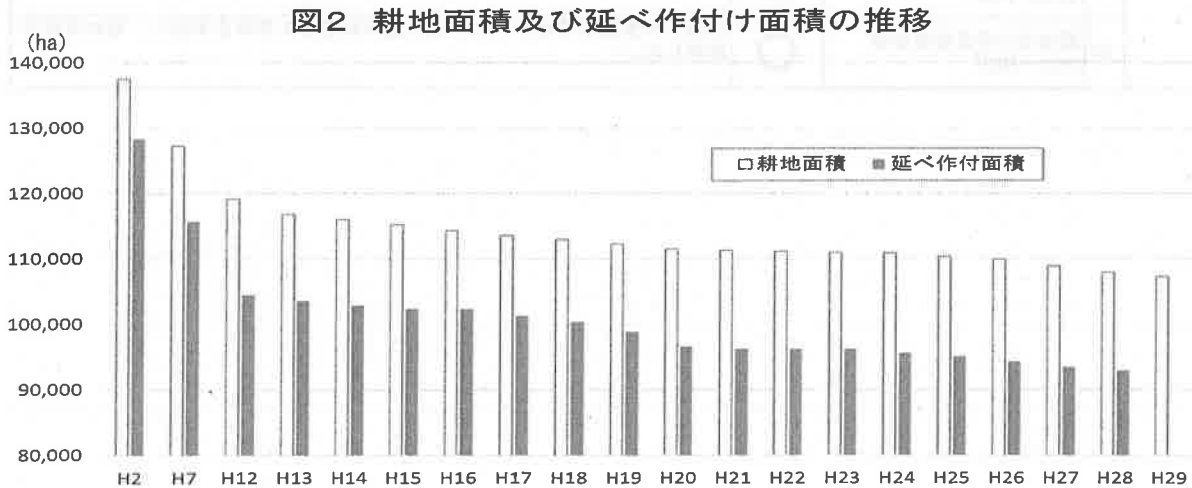
【参考】



(参考) 農産物産出額全国順位の推移(栽培きのこを含む)

年産	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
農作物全体	7	5	7	8	8	8	8	8	8	8	9	9	9	9	10	10	10	10	10	11	11	10	10	11	10	10	9	10
園芸作物	1	1	1	1	2	2	3	2	5	4	3	4	4	4	5	5	4	4	5	5	4	3	4	4	2	4	4	

(園芸作物産出額全国順位は、いも類を含まない)



(参考) 耕地利用率の推移

年度	H2	H7	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
耕地利用率(%)	93.4	90.9	87.7	88.6	88.6	88.8	89.5	89.2	88.8	88.1	86.6	86.5	86.5	86.7	86.2	86.1	85.8	85.9	86.1

耕地利用率：延べ作付け面積／耕地面積

平成29年度 長野県農政のあゆみ

		県	国の動き及び社会・経済情勢	
4 月	5日	農業経営カイゼン実践普及事業キックオフ	1日	改正農協法施行
	20～21日	酒メッセ(大阪)		
	27日	原産地呼称管理制度 日本酒審査会	14～16日	熊本地震発生
5 月	8～9日	しあわせ信州販路拡大説明会		
	16日	「おいしい信州ふーど(風土)」を食べよう！育てよう地産地消キャンペーン実行委員会		
	18日	信州サーモン振興協議会総会		
	23日	アスパラガス短期完結栽培等新技術研修会		
	26日	すんき:地理的表示(GI)保護制度登録	26日	伊勢志摩サミット
	29日	第10回諏訪湖環境改善行動会議	27日	オバマ大統領広島訪問
	30日	長野県6次産業化推進協議会総会		
30日	PALネットながのスキルアップセミナー(松本市)			
6 月	1日	長野県農産物輸出事業者協議会総会		
	1日	麦・大豆・そば生産拡大・品質向上研修会		
	2日	長野県青果物・花き取引会議・トップセールス		
	5～8日	農薬適正使用研修会		
	6日	高収益型畜産促進事業推進会議		
	6日	長野県肉用牛改良推進委員会(第1回)		
	7日	りんご新しい化栽培技術現地研修会		
	9日	第34回信州伝統野菜認定委員会		
	15～7/21	家畜人工授精師養成講習会(家畜体内受精卵移植)	16日	北海道内浦湾地震
	15日	ももの疎植低樹高栽培・樹体凍害対策検討会		
	22日	ゲノミック評価を活用した特色ある肉牛生産研修会(木曾)		
23日	ゲノミック評価を活用した特色ある肉牛生産研修会(松本)	19日	18歳選挙権施行	
24日	「果樹」経営起業志望者のための新規就農相談会in東京			
25日	信州大王イワナ振興協議会総会			
30日	長野県高圧ガス協会と「家畜伝染病発生時における炭酸ガスボンベ等の供給に関する協定書」締結			
7 月	3日	国家戦略特区への提案		
	4～5日	農村女性ネットワークながの活動研究交換会(松本市)	6日	日EU EPAの大枠合意
	11～17日	海外マーケティング調査(マレーシア、ベトナム)	10日	第24日参議院議員選挙
	11～12日	ため池管理体制強化のための研修会		
	12日	市田柿:地理的表示保護制度登録	17日	国立西洋美術館が世界文化遺産登録決定
	18日	長野米商品性向上指導者研修会		
	21日	信州黄金シャモ生産振興検討会	24日	農林水産省口蹄疫机上防疫演習
	27日	「山の日は」は「風さやか」おにぎりイベント(日馬・八万尾根)		
	29～30日	信州環境フェア2017		
	30日	NAGANO農業女子トーク&カフェ(東京)		
31日	主要農作物種子生産担当者研修会			
	1日	第38回信州和牛(長野県産)枝肉共励会(大阪)		

	県	国の動き及び社会・経済情勢	
8 月	3日	ネクタリン「ネクタリン長果2」品種検討会	3日 第3次阿部再改造内閣発足 5～21日 リオデジャネイロオリンピック 8日 天皇陛下生前退位の意向表明 11日 山の日施行 30日 台風第10号が東北地方に上陸
	3～9/13	信州フェア(名古屋)	
	9日	農場HACCPと畜産GAPを考えるシンポジウム	
	9日	人・農地問題解決促進研修会	
	9日	環境にやさしい農業 現地研修会(野菜)	
	17日	「ナガノパープル」「シャインマスカット」生産技術研修会	
	21日	りんご「シナリップ」品種検討会	
	22～25日	日本地すべり学会第56回研究発表会及び現地見学会	
	23日	6次産業化推進研修会	
	23～9/26	家畜人工授精師養成講習会(家畜人工授精)	
	24日	PALネットながのクラブ員研修会in北信	
	25～10/31	信州フェア(大阪)	
	23日	第6次農村女性プラン策定委員会(第1回)	
	24日	自給飼料増産プロジェクト飼料用とうもろこし現地検討会(伊那)	
	25日	自給飼料増産プロジェクト飼料用とうもろこし現地検討会(松本)	
	25日	「おいしい信州ふーど(風土)」発掘商談会in東京・トップセールス	
	28～30日	NAGANO WINE栽培技術向上カンファレンス	
	29日	一般企業農業参入セミナー	
	29日	多面的機能支払事業技術研修会(第1回)	
	29日	長野県、市町村、JA合同就農相談会(東京)	
	30日	農地利用集積促進に係る関係4団体トップ連絡会議	
31日	長野県農村生活マイスター協会活動研究検討会		
9 月	1日	ジュース用トマト機械化一貫体系モデルほ現地検討会	7～18日 リオデジャネイロパラリンピック 7～18日 リオデジャネイロパラリンピック
	2～3日	全国山村振興連盟関東ブロック大会	
	3日	NAGANO農業女子トーク&カフェ(名古屋)	
	1～10/31	信州フェア(名古屋)	
	1～30日	信州フェア(東京)	
	5～6日	東北復興農業トレーニングセンタープロジェクト長野研修	
	1～10/31	信州フェア(名古屋)	
	1～30日	信州フェア(東京)	
	5～6日	東北復興農業トレーニングセンタープロジェクト長野研修	
	8日	「おいしい信州ふーど(風土)」発掘商談会in名古屋	
	10～11日	「おいしい信州ふーど(風土)」交流会	
	7～11日	第11回全国和牛能力共進会(宮城)	
	13日	花によるおもてなし講座(中南信会場)	
	14日	長野県農村生活マイスター認定事前研修会(第1回)	
	15日	長野県肉用牛改良促進委員会(第2回)	
	19日	高病原性鳥インフルエンザを考えるシンポジウム	
	19日	農林水産祭 第50回うまいだものコンクール ぶどう(ナガノパープル・シャインマスカット)	
	19日	信州農業MBA研修(基礎コース)開講式	
	21日	加工業務用農産物商談会(野菜)	
	21日	花によるおもてなし講座(東北信会場)	

県		国の動き及び社会・経済情勢	
21日	すもも「スモモ長果1」品種検討会	22日	男子プロバスケットボールリーグ「Bリーグ」開幕
24日	NAGANO農業女子東京発！農業体験バスツアー		
27日	ぶどう「ブドウ長果11」品種検討会		
29～10/4	長野県農産物フェア(香港)		
29～10/1	第40回信州きのご祭り		
1～31日	信州フェア(東京)		
1日	釣一リズム信州 戸倉上山出地域 冬期ニジマス釣り場開設		
1～3日	県産花きの輸出拡大に向けた産地見学会(第1回)		
2日	信州フェア(イオン南松本店)		
3～4日	関東ブロック農村青少年(4H)クラブプロジェクト実績発表会(茨城県水戸市)	3日	大隅良典氏 ノーベル生理学・医学賞受賞
6～7日	秋季長野県ブラック&ホワイトショウ	6日	農林水産省高病原性鳥インフルエンザ机上防疫演習
8～16日	「おいしい信州ふーど(風土)」WEEK	8日	阿蘇山噴火
9日	イトワイントヤマで信州農産物PR	8日	アメリカ大統領選挙投票
12日	加工業務用農産物商談会(果実)		
13日	農業経営者協会旬感！信州産農産物市(名古屋)		
14日	「風さやか」稲刈り体験バスツアー(上田・稲倉の里)		
14～15日	信州ひすいそばPR(やまびこドーム)		
15～16日	石川の農林漁業まつり		
15日	長野県農業分野等対策本部設置		
16日	第35回信州伝統野菜認定委員会		
16日	農林水産祭 第50回うまいくだものコンクールりんご(シナノスイート)		
17日	地産地消キャンペーン企業懇談会		
18日	地理的表示保護制度(GI)研修会		
20日	第46回 寒天品評会		
21～30日	長野県フェア(シンガポール)	21日	鳥取県中部地震
18日	農林水産祭第70回長野県畜産共進会 肉豚		
22～23日	長野まるごと秋まつり ・「おいしい信州ふーど(風土)」PR		
22～23日	岐阜県農業フェスティバルで信州農産物PR		
25日	農林水産祭第13回長野県園芸加工品類品評会		
25日	「食の“地消地産”」産地見学会・意見交換会		
25日	農林水産祭 第50回うまいくだものコンクールりんご(シナノゴールド)		
25～26日	県産花きの輸出拡大に向けた産地見学会(第2回)		
27日	長野県農村生活マイスター認定事前研修会(第2回)		
29日	農林水産祭第49回鉢花類コンクール		
30日	農林水産祭第61回長野県漬物品評会		
30日	第27回信州の味コンクール		
29～30日	越中とやま食の王国フェスタで信州農産物PR		
31日	信州農業MBA研修(発展コース)開講式		
31日	集落営農経営発展支援研修会		
31日	原産地呼称管理制度 米官能審査会(前期)		
2日	石川・長野 旬の食材祭(長野市)		

10月

	県	国の動き及び社会・経済情勢
	<p>4～10日 長野県農産物フェア(シンガポール)</p> <p>7日 農業委員会と農地中間管理機構の連携によるキックオフ会議</p> <p>8日 地産地消シンポジウム</p> <p>8日 なし樹体ジョイント栽培研修会</p> <p>11日 長野朝日放送「ザ・駅前テレビ」にて「風さやか」トップセールス</p> <p>11～12日 ファーマーズ&キッズフェスタ(東京日比谷公園:PAL ネットながの)</p> <p>12日 実りのフェスティバル</p> <p>13日 農業参入フェア(東京会場)</p> <p>13日 信州フェア(東京)・トップセールス</p> <p>13日 長野県農村生活マイスター認定事前研修会(第3回)</p> <p>15～16日 多面的機能支払事業技術研修会(第2回)</p> <p>17日 第6次農村女性プラン策定委員会(第2回)</p> <p>17日 農林水産祭 平成29年度長野県園芸特産振興展出品評会表彰式</p> <p>19日 サッカーキッズ「風さやか」おにぎり作り体験試食会(飯田)</p> <p>20日 長野県農業農村多面的機能発揮シンポジウム</p> <p>19～20日 ふくい味の祭典で信州農産物PR</p> <p>21日 中国対外友好合作服務中心による表敬訪問</p> <p>21日 原産地呼称管理制度 米官能審査会(後期)</p> <p>22日 高病原性鳥インフルエンザ合同防疫演習</p> <p>23日 長野県食を育む県民会議</p> <p>25日 信州ワインブレッド研究会 製パン講習会・試食会</p> <p>25日 「野菜・花き」経営起業志望者のための新規就農相談会 in東京</p> <p>29日 ケール「ハイパール」生産者大会</p>	<p>8日 福岡市で大規模陥没事故</p> <p>11日 TPP11大筋合意</p>
12月	<p>1日 農林水産祭 第70回長野県畜産共進会 肉用牛交雑種肥育</p> <p>4日 第38回信州和牛(長野県産)枝肉共励会(京都)</p> <p>5日 農林水産祭 第70回長野県畜産共進会 肉用牛和牛肥育</p> <p>6日 農業経営管理能力向上セミナー(第1回)</p> <p>7日 農業参入フェア(名古屋会場)</p> <p>9～11日 長野県フェア(台湾:裕毛屋)</p> <p>11日 長野県環境にやさしい農業推進研修会</p> <p>11日他 農業士認定研修(前期)</p> <p>12日 長野県農村女性フェスティバル・農村女性きらめきコンクール表彰式</p> <p>12日 農業分野における知的財産活用研修会</p> <p>13日 阿部知事とのファーマーズ会議</p>	

県		国の動き及び社会・経済情勢				
15日	第1回JAバンク若手農業者向け金融セミナー(飯田市: PALネットながの)	15日	統合型リゾート整備推進法(カジノ法)成立			
19日	農業法人協会との農政懇談会	15~16日	日露首脳会談			
21日	長野県における肉用牛生産の明日を考えるシンポジウム	22日	糸魚川市大規模火災			
		31日	SMAP解散			
1月	12~13日	うまいくだもの中央講習会	11日	香川県で高病原性鳥インフルエンザ発生		
	18~19日	平成30年花き生産振興研修会				
	12日	長野県畜産技術研究発表会				
	15日	長野県農村生活マイスター認定事前研修会(第5回)、審査会				
	17日	農業経営管理能力向上セミナー(第2回)				
	18~19日	経営感覚養成講座				
	19日	第6次農村女性プラン策定委員会(第3回)				
	19日	長野県GAP推進研修会				
	19~23日	海外市場視察研修会(タイ・バンコク)				
	22~23日	主要農作物生産振興研修会				
	24日	平成30年度プロコクリー品質向上共進会表彰式			23日	トランプ大統領TPP協定離脱の大統領令に署名
	24~25日	平成30年野菜振興研修会				
	25~26日	農業経営者協会家族セミナー				
	25~26日	長野県農薬管理指導士更新研修会				
28日	長野県新規就農相談会in名古屋					
31日	次世代農業者向け金融セミナー					
2月	1日~2日	農業士認定講座(後期)				
	2日	農業経営士認定講座				
	2日	第36回信州伝統野菜認定委員会				
	2日	「信州の伝統野菜」産地情報交換会				
	6日	明日の長野県農業を担う若人のつどい				
	5日	遊休農地活用シンポジウム				
	6日	きのこ生産振興研修会				
	7日	きのこ経営改善指導者研修会				
	7日	「三重の食」マッチング展示交流会				
	7日	旅行商品造成商談会(農業資産魅力発信)				
	10日	農業法人トップセミナー				
	12日	長野ワインフェス(帝国ホテル)				
	13~14日	長野県農薬管理指導士養成研修会及び認定試験				
	14日	冬季国体:「おいしい信州ふーど(風土)」JPR				
	14日	長野県アスパラガス生産振興大会				
	14日	農業経営管理能力向上セミナー(第3回)				
	14日他	水稻「風さやか」各地域生産振興研修会(県下6会場)				
	15日	夏はくさい適正生産連絡会議				
	15~17日	スーパーマーケットトレードショー(東京ビックサイト)				
	15日	中古農業機械整備・評価研修会				
19日	花き輸出促進セミナー					
23日	NAGANO農業女子ウィンターミーティングin塩尻					

	県	国の動き及び社会・経済情勢	
	23日 農作業安全推進担当者研修会 28日 長野県農業水利施設等保全管理会議 21日 しあわせ信州販路拡大説明会 26日 安曇野わさび:地理的表示(GI)保護制度登録申請 28日 PALネットながのクラブ員研修会in東信(上田市)	24日	プレミアムフライデー開始
3月	1日 学校給食向け県産農産物利用意見交換会 2日 6次産業化商品企画立案研修会 2日 長野県自給飼料共励会表彰式 2日 畜産経営・生産技術研修会(酪農の部) 2日 第2回JAバンク若手農業者向け金融セミナー(松本市:PALネットながの) 2日 6次産業化研修会 3日 農地情報公開システム整備事業研修会 5~6日 里親研修生受入技術向上研修会 6日 県消防防災ヘリコプター墜落事故 8~9日 第57回全国青年農業者会議(東京都:PALネットながの) 9日 長野県原種牛・名誉原種牛の認定式 9日 第11回諏訪湖環境改善行動会議 9日 第26回長野県中山間地域農業直接支払事業検討委員会 11~12日 ふるさとの食につぼんの食(東京:代々木公園) 13日 地域食料自給圏実証実験検討会 13日 畜産経営・生産技術研修会(畜産の部) 14日 石川県・長野県 素朴に美食会 14日 信州フラワーウォーク 16日 長野県農村生活マイスター認定証授与式・長野県農村生活マイスター総会 20日 信州農業MBA研修修了式 20日 農業経営士認定証授与式・農業経営者協会総代会 20~21日 第44回長野県ブラック&ホワイトショウ 22日 「おいしい信州ふーど(風土)」PRイベント 23日 農村女性ネットワークながの総会 27日 農業士認定授与式・農業士協会代議員総会	8日	TPP11協定の署名式(チリ)

平成29年度 主な農業関係表彰事業 受賞者一覧

全国表彰

※ 敬称は省略させていただきました

表彰行事名	表彰の名称	受賞者		受賞部門
		氏名	市町村名等	
第46回日本農業賞	日本農業賞	中野市農協ぶどう部会	中野市	集団組織の部
第76回中目農業賞	優秀賞	菅沼 晃	松川町	
第57回農林水産祭 (平成29年度全国優良畜産 経営管理技術発表会)	農林水産大臣賞	牧舎みねむら	東御市	畜産部門
農山漁村女性活躍表彰	農林水産大臣賞	羽生田 寿子	長野市	家族経営女性参画 部門
農業の未来をつくる女性活 躍経営体100選(WAP100)	入選	しろうま農場(有)ティー エム	白馬村	
		(株)あずみ野エコファーム	大町市	
		麓farm	原村	
平成29年度豊かなむらづく り全国表彰事業	農林水産大臣賞	農事組合法人 山室	伊那市	
ディスカバー農山漁村(む ら)の宝	優良事例	(公財)生坂村農業公社	生坂村	
関東農政局ディスカバー農 山漁村(むら)の宝	優良事例	伊折農業生産組合	小谷村	
平成29年度関東農政局国 営土地改良事業地区営農 推進功労者表彰	関東農政局長賞	(株)フラワー・スピリット	松本市	
平成29年度農業農村整備 事業広報大賞	広報大賞優秀賞	長野地域振興局農地整 備課	長野市	
第9回耕作放棄地発生防 止・解消活動表彰事業	農林水産大臣賞	(有)信州うえだファーム	上田市	
第57回全国青年農業者会 議プロジェクト発表	農林水産大臣賞	伊藤 勝基	松本市	
平成29年度農事功績表彰	緑白綬有功章	上條 信太郎	松本市	

県域表彰

表彰行事名	表彰の名称	受賞者		受賞部門
		氏名	市町村名等	
平成28年度知事表彰	知事表彰	久保 廣登	長野市	産業功労者
		武田 亥佐雄	中野市	産業功労者
		依田 清二	長野市	産業功労者
		松木 修治	茅野市	産業功労者
		小野沢 さつき	飯山市	産業功労者
		平田 睦美	飯田市	産業功労者
遊休農地活用功績者表彰	知事表彰	平生産管理組合	長野市	
園芸特産業関係功労者表 彰	知事表彰	佐久浅間農業協同組合果 樹専門委員会ブルーン専 門部	佐久市	
		みなみ信州農業協同組 合柿部会	飯田市	
		農業生産法人アップル ファームさみず	飯綱町	

県域行事（品評会等賞）

行事名	賞の名称	受賞者		受賞部門・受賞品
		氏名	市町村名等	
【農林水産祭参加行事】				
第50回うまいだものコンクール	農林水産大臣賞	平林智彦	松川村	りんご (シナノゴールド)
		岩城光好	須坂市	ぶどう (ナガノパープル)
	農林水産省生産局長賞	古幡豊和	山ノ内町	りんご (シナノスイート)
		加藤朋幸	飯田市	かごづ (シャインマスカット)
	長野県知事賞	田島健	千曲市	ぶどう (ナガノパープル)
		竹前陽平	須坂市	かごづ (シャインマスカット)
		伊藤 剛史	箕輪町	りんご (シナノスイート)
樽沼和喜	松本市	りんご (シナノゴールド)		
第40回信州きのご祭り 長野県きのご品評会	農林水産大臣賞	(有)マルヨ	中野市	えのきたけ
		(有)I・Factory	下條村	ぶなしめじ
	林野庁長官賞	山口 照代	中野市	えのきたけ
		水上 平八郎	駒ヶ根市	生しいたけ
		石原 稔久	根羽村	乾しいたけ
		田中 真名美	飯山市	なめこ
		(株)山本	飯山市	ぶなしめじ
	関東農政局長賞	児玉 勝成	山ノ内町	えのきたけ
		中澤 厚司	千曲市	ぶなしめじ
	長野県知事賞	(農)志賀高原培養センター栽培部	山ノ内町	えのきたけ
		林 孝夫	岡谷市	生しいたけ
		金田 和由	阿南町	乾しいたけ
		和田 紀子	中野市	なめこ
		足立 勝栄	飯山市	ぶなしめじ
第49回 信州フラワーショー	農林水産大臣賞	藤森 英一	JA信州諏訪	トルコギキョウ
		(有)末広農園	JA上伊那	アルストロメリア
	農林水産省生産局長賞	百瀬 明	JA松本ハイランド	カーネーション
		小池 一司	JA信州諏訪	輪ギク
		酒井 弘道	JA上伊那	アルストロメリア
	関東農政局長	原田 邦彦	JA信州諏訪	トルコギキョウ
		井出 希士雄	JA佐久浅間	カーネーション
平出 千里		JA信州諏訪	アネモネ	

行事名	賞の名称	受賞者		受賞部門・受賞品
		氏名	市町村名等	
第49回 信州フラワーショー	長野県知事賞	有賀 美和	JA上伊那	アルストロメリア
		小池 真喜	JA信州諏訪	トルコギキョウ
		名取 靖	JA信州諏訪	カーネーション
		唐澤 勲	JA上伊那	アルストロメリア
		久保田 典雄	JA信州諏訪	カーネーション
		久保田 直之	JAみなみ信州	ダリア
		(有)信州グリーンサポート	JA上伊那	アルストロメリア
		カネイ 伊藤 孝一	JA信州諏訪	アネモネ
		中原 陸男	JA上伊那	アルストロメリア
		多田 頼充	JAみなみ信州	ダリア
第49回鉢花類コンクール	農林水産大臣賞	アオキプランツファーム 青木 健	佐久市	ミニシクラメン ペラノMIX
	農林水産省生産局長賞	宮坂農園 宮坂 太木	原村	シクラメン ミルクィーガール
	長野県知事賞	(株)ゲブラナガトヨ 荒井 芳夫	富士見町	ネメシア メーテル
		丸山農園 丸山 貴弘	東御市	シクラメン インディアカ
第13回園芸加工品品評会 (園芸加工飲料の部)	農林水産大臣賞	寿高原食品株式会社	千曲市	雪下人参&りんご
	食料産業局長賞	長野興農株式会社	長野市	信州 りんごジュース 秋映
	生産局長賞	信濃ワイン株式会社	塩尻市	プレミアムジュース「メルロー」
	長野県知事賞	ゴールドパック株式会社	松本市	信州・安曇野トマト ジュース (シーズンパック・食塩 無添加)
		丸善食品工業株式会社	千曲市	あかつきももジュース
第13回園芸加工品品評会 (園芸加工食品の部)	農林水産大臣賞	森食品工業株式会社	千曲市	完熟あんずジャム
	食料産業局長賞	寿高原食品株式会社	千曲市	自然ジャム ブルー ベリー
	生産局長賞	株式会社ナガノマト	松本市	ナガノマト 子どもと 食べたい! つぶ野菜入りピザソー ス
	長野県知事賞	長野興農株式会社	長野市	ふるさとの特撰なめ 苺茶漬80%
		有限会社はなのみ	長野市	食感が楽しいジャム ミクスジャム(りん ご、ブルーベリー)
第61回漬物類品評会 (浅漬物の部)	農林水産大臣賞	株式会社まるたか	安曇野市	野沢菜浅漬
	食料産業局長賞	株式会社穂高観光食品	安曇野市	はすの芽梅酢漬
	関東農政局長賞	有限会社信濃食品	飯田市	ぬか漬野菜
	長野県知事賞	有限会社大和屋	御代田町	野沢菜しょう油漬
		丸二食品株式会社	佐久市	長芋浅漬わさび風 味

行事名	賞の名称	受賞者		受賞部門・受賞品
		氏名	市町村名等	
第61回漬物類品評会 (本漬物の部)	農林水産大臣賞	岡本商店有限会社	木島平村	しょうゆ風味野沢菜
	食料産業局長賞	株式会社マルトウ	長野市	大根味噌漬
	関東農政局長賞	株式会社まるたか	安曇野市	極上わさび漬
	長野県知事賞	南信漬物株式会社	飯田市	刻みのざわ菜
		奈川山菜株式会社	松本市	野麦路のかぶ
第46回寒天品評会	農林水産大臣賞	有限会社イリイチ 小池隆夫	茅野市	角寒天
	水産庁長官賞	株式会社マルゴ商店 五味徳雄	茅野市	角寒天
	長野県知事賞	株式会社地紙世商店 今井洋之	茅野市	角寒天
		松木寒天産業株式会社 松木修治	茅野市	角寒天
長野県ブロッコリー品質向上 共進会	農林水産大臣賞	菊池 磯八	原村	ブロッコリー
	農林水産省生産局長賞	細尾 雄一	筑北村	ブロッコリー
	長野県知事賞	篠原 靖	小海町	ブロッコリー
第70回長野県畜産共進会	農林水産大臣賞	井出 守雄	上田市	黒毛和種去勢理想肥 育県内産
	農林水産省生産局長賞	安塚 初男	塩尻市	黒毛和種去勢理想肥 育県外産
	関東農政局長賞	塩沢 和広	飯田市	黒毛和種雌肥育
	長野県知事賞	全農長野三岳牧場	木曾町	黒毛和種去勢理想肥育 県内産
		小林 勝	松本市	交雑牛去勢肥育
		高塚 賢一	佐久市	交雑牛雌肥育
		本村 隆雄	飯田市	肉豚

【一般行事】

第40回信州きのご祭り 長野県きのご料理コンクール	長野県知事賞	中村 亘	上田市	きのごたんつけソバ
農村女性きらめきコンクール	最優秀賞 (長野県知事賞)	さみず農産物直売加工 組合加工部門	飯綱町	起業活動の部
		女(ひと)・人(ひと)輝きく らぶ	生坂村	地域活動の部
		Nj☆北信	中野市ほか	若手グループ活動 の部
明日の農業を担う若人のつ どい「青年農業者プロジェク ト活動コンクール」	最優秀賞 (長野県知事賞)	高田 知行	箕輪町	プロジェクト発表
		山口 雅輝	駒ヶ根市	意見発表
第27回信州の味コンクール	最優秀賞 (長野県知事賞)	関口 千賀子 T. O. ごぼう部会	野沢温泉村	共同開発の部
		やよい農園 滝沢 弥生	飯山市	商品加工の部
		ぜにがめ堂 岩崎 澄子	飯山市	創作ふるさと料理 の部
		信州ACE(エース)プロジェク ト賞(長野県知事特別賞)	生坂村「女・人輝きくら ぶ」	生坂村
第39回長野県わさび共進会	長野県知事賞	松本美咲子	池田町	丸掘 露地
第44回長野県茶の共進会	長野県知事賞	柿下 忠雄	天龍村	やぶきた
第68回下伊那子山羊 共進会	特別優秀賞 (長野県知事賞)	城田 政治	阿南町	
第38回信州和牛(長野県産) 枝肉共励会	最優秀賞 (長野県知事賞)	竹渕 浩	塩尻市	大阪市食肉市場
		(農)美雪ファーム	栄村	京都食肉市場
佐久地域はちみつ共進会	最優秀賞 (長野県知事賞)	佐藤 則夫	佐久市	アカシア
平成29年度信州乳用牛群 検定農家コンクール	最優秀賞 (長野県知事賞)	新海 益二郎	南牧村	
平成29年度長野県乳質 改善共励会	最優秀賞 (長野県知事賞)	渡辺 俊夫	諏訪市	年間300t以上
		美斉津 昭信	小諸市	年間150~300t
		内藤 正光	佐久市	年間150t未満
平成29年度長野県中央 家畜市場子牛共進会	最優秀賞 (長野県知事賞)	田中 昭人	木曾町	雌
		上田 博隆	南木曾町	去勢
信州牛生産販売協議会 第32回肉牛枝肉共進会	特別優秀賞 (長野県知事賞)	池田 寛信	中野市	
第44回長野県 ブラック&ホワイトショウ	長野県知事賞	丸山 登志雄	辰野町	未經産牛
		新海 益二郎	南牧村	経産牛
平成29年度長野県 自給飼料共励会	最優秀賞 (長野県知事賞)	中島 博幸	安曇野市	牧乾草 (4型)
第44回 和牛繁殖技術共励会	最優秀賞 (長野県知事賞)	伊藤 公雄	飯田市	
第14回鶏卵品質共励会	最優秀賞 (長野県知事賞)	ブラウンエッグファーム 喬木農場	喬木村	有色鶏

新嘗祭献穀

氏名	市町村	適用
菅沼 晃	松川町	精米
山口 哲志	辰野町	精粟

長春第一日本銀行

第一日本銀行
長春第一日本銀行



DAI

第一日本銀行

第一日本銀行
第一日本銀行
第一日本銀行

第一日本銀行

第一日本銀行

第一日本銀行

第一日本銀行
第一日本銀行
第一日本銀行



長寿日本一の恵み

しあわせ信州

おいしい信州フード

～プレミアム・オリジナル・ヘリテージ～



3つの基準で選ばれた信州産農畜産物の統一ブランド

プレミアム Premium

信州には、こだわりの食材があります。
【長野県産地呼称管理制度】
【信州プレミアム牛肉認定制度】

オリジナル Original

信州で開発した、独自の食材があります。
【オリジナル品種】
【全国シェア上位品目】

ヘリテージ Heritage

信州には、次世代へ引き継ぐおいしい郷土食があります。
【県選状無形民俗文化財】
【信州伝統野菜認定制度】

長野県 農政部 農業政策課 農産物マーケティング室 電話:026-235-7216/FAX:026-235-7393/Eメール:marketing@pref.nagano.lg.jp

◆第3期長野県食と農業農村振興計画の全文及び概要版、改訂版は長野県ホームページに掲載しております。

第3期長野県食農計画

検索

お問い合わせ先

長野県 農政部 農業政策課

〒380-8570 長野市大字南長野字幅下 692-2

電話 026-232-0111 (代表)

E-mail nosei@pref.nagano.lg.jp